

# 取扱説明書

## USB接続 CCDタッチ式 バーコードリーダー BR-CCD/TSシリーズ

レシートや納品書を大切に保管してください

レシートや納品書などご購入日を証明するものが、修理の際に必要になります。

## マニュアルの種類

- 取扱説明書(本紙)  
本製品の使い方や使う際の注意事項が記載されています。
- 設定ガイド(Webで閲覧)  
本製品の設定の変更方法が記載されています。  
以下の弊社Webページにアクセスし、「設定ガイド」をクリックしてください。

<http://www.iodata.jp/p/159490>





## 動作環境 ※2017年2月現在










最新の情報は、弊社ホームページをご覧ください。

対応機種	USB ポート Standard A コネクターを搭載した Windows/パソコン
対応OS (日本語版)	Windows 10 Windows 8.1 Windows 8 Windows 7

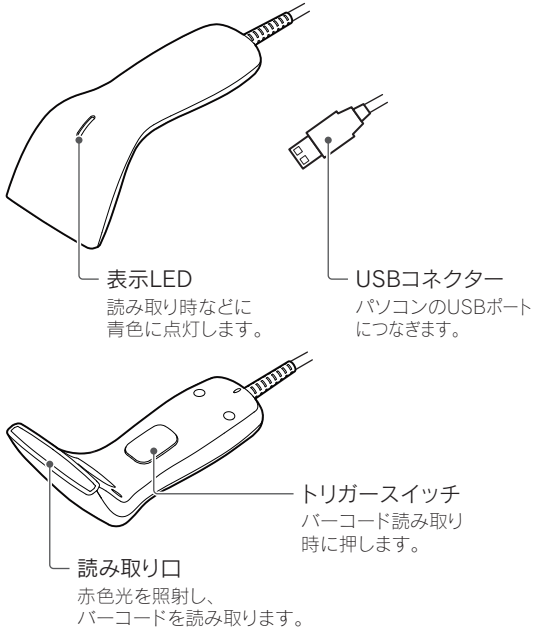
## 安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。お使いの際には、必ず記載事項をお守りください。

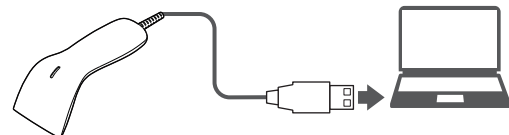
▼ 警告および注意表示	▼ 絵記号の意味
 <b>警告</b> この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。	 禁止
 <b>注意</b> この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。	 指示を守る

 <b>警告</b>	
 <b>本製品を修理・改造・分解しない</b> 発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。	
 <b>本製品の読み取り口から光源をのぞき込まない 読み取り口を人に向けない</b> 読み取り口の光が目にあたると、視力障害の原因になります。	
 <b>煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める</b> そのまま使うと発火・感電の原因になります。	
 <b>故障や異常のまま、つながない</b> 本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。 そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。	
 <b>読み取り口を長時間直接太陽に向けない</b> 機器が破損し火災の原因となることがあります。	
 <b>可塑剤入りのすべり止め付き手袋をはめて使用しない</b> 機器が破損し、けが、感電、引火の原因となることがあります。	
 <b>注意</b>	
 <b>本製品を踏まない</b> 破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。	

## 各部の名称



## つなぐ

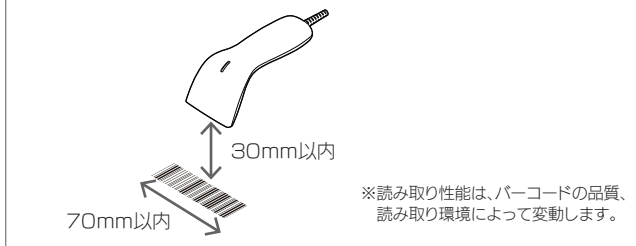


パソコンのUSBポートに、本製品のUSBコネクターをつなぎます。表示LEDが点滅し、自動で必要なソフトウェアをインストールします。  
インストールが完了すると、本製品から“ピピピ”と音が鳴ります。  
※インストールに時間がかかる場合があります。

画面下のタスクトレイに「新しいハードウェアがインストールされ、使用準備ができました。」など并表示されたら、本製品は使用できます。

## バーコードを読み取る

- 1 エクセルやワードなど、バーコードを利用するソフトウェアを起動する
- 2 読み取り口をバーコードに向け、トリガースイッチを押す  
正しく読み取れると、表示LEDが点滅し、音が鳴ります。



エクセルやワードなどのソフトウェアを開いていると、読み取ったバーコードデータが入力されます。

### 正しく動作しない場合

- データが正しくない、何も入力されない、動作しない場合は以下をご確認ください。
- いったんパソコンから取り外し、再度つなぐ
  - 別のUSBポートにつなぐ
  - パソコンを再起動する
  - 他のパソコンで試してみる
  - 出荷時設定に戻す(本紙右参照)
  - 屋外や光源の近くで使用しない(外光の影響を受ける可能性があります)

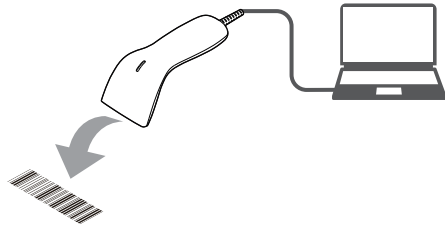
## 設定を変更して使う

読み取りバーコードの種類に応じて、設定を変更して読み取ります。主な設定については、以下をご覧ください。

### 設定方法の基本

本製品の設定は、本製品を使用し以下の方法でおこないます。

- ① **設定開始** バーコードを読み取る → “ピッピ”と音が鳴ります。
  - ② 変更する設定のバーコードを読み取る → “ピー”と音が鳴ります。
  - ③ **設定終了** バーコードを読み取る → “ピーピッピッ”と音が鳴ります。
- 以上で設定完了です。



### 設定開始



以下の各設定内“※”は、出荷時設定

### ご注意

設定変更中にパソコンから本製品を取り外したり、パソコンの電源を切らないでください。

## 出荷時設定に戻す

### 出荷時設定



## キーボードのレイアウト

### 日本語キーボード (106)※



### 英語キーボード (101)



## Num Lock設定

### オン



### オフ※



## Caps Lock設定

### オン



### オフ※



裏面にも設定があります。

### 本紙に記載の無い設定について

本紙に記載の無い設定は、以下の弊社Webページから「設定ガイド」をご確認ください。

<http://www.iodata.jp/p/159490>

### 設定終了



設定を変更して使う（つづき）

設定開始



ご注意

設定変更中にパソコンから本製品を取り外したり、パソコンの電源を切らないでください。

以下の各設定内“※”は、出荷時設定



ターミネーターの設定

Enter※



付加しない



Tab



ESC



読み取りモード

トリガーモード※

トリガースイッチを押している間は表示LEDが点灯し、読み取り可能になります。バーコードを読み取ると、表示LEDが消灯します。



連続モード  
(トリガーオフ)

表示LEDが点灯中は、連続して読み取り可能になります。トリガースイッチを押すと、表示LEDは消灯します。



連続モード  
(トリガーオンで読み取り)

表示LEDは常時点灯し、トリガースイッチを押した時のみ読み取り可能になります。



連続モード

表示LEDが常時点灯し、常時読み取り可能になります。



点滅モード

表示LEDが点滅し、トリガースイッチを押さずに読み取り可能になります。



設定終了



ハードウェア保証規定

- 添付または弊社ホームページに掲載されている最新の取扱説明書等に記載の内容に従った使用状態で故障した場合には、アフターサービスとしてお買い上げ時より1年間、弊社の判断により同等品へ交換いたします。
  - 送付された旧製品など（記録済みのデータを含む）は返却致しません。
  - お買い上げ日か記載されたレシート等が必要です。
- 次の場合は交換の対象となりません。
  - 1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
  - 2) 中古品でご購入された場合
  - 3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による場合
  - 4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当な場合
  - 5) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
  - 6) 弊社が寿命に達したと判断した場合など、その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

アフターサービス

重要

- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
- 個人情報保護法に基づき、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー（<http://www.iodata.jp/privacy.htm>）に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

保証期間

1 年間

お問い合わせ方法

弊社サポートページにて、以下をご確認ください

▼ 弊社サポートページ

<http://www.iodata.jp/p/159490>



- ・「Q&A よくあるご質問」を参照



それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話：050-3116-3019

受付時間 9：00～17：00 月～金曜日  
（祝祭日・年末年始・夏期休業期間をのぞく）

インターネット：<http://www.iodata.jp/support/>

※ご用意いただく情報

製品情報（製品名、シリアル番号など）、PCや接続機器の情報（型番、OSなど）

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

[ユーザー登録はこちら]・・・<https://ioportal.iodata.jp/>

ユーザー登録にはシリアル番号（S/N）が必要となりますので、メモしておいてください。シリアル番号（S/N）は本製品に印字されている12桁の英数字です。（例：ABC1234567ZX）

[本製品を廃棄する際のご注意]

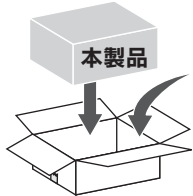
本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

[商標について]

記載されている会社名、製品名等は一一般に各社の商標または登録商標です。

修理を依頼する方法

以下を梱包し、修理センターへお送りください



レシート、納品書  
など購入日を示すもの  
または保証書

メモ  
・名前 ・住所  
・TEL/FAX番号  
・メールアドレス・症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷すると便利です。



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地  
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。  
※紛失をさけるため宅配便でお送りください。  
※送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。

【見積無料】有料修理となる場合は、先に見積をご連絡します。金額のご了承をいただいてから、修理いたします。  
【データ】内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。  
【シール】お客様が貼られたシールなどは、修理時に失われる場合があります。  
【保証内容】ハードウェア保証規定をご確認ください。  
【控え】製品名とシリアル番号（S/N）はお手元に控えておいてください。  
【修理について詳しくは】以下のURLをご覧ください（修理依頼書はここから印刷できます）。

<http://www.iodata.jp/support/after/>

[ご注意]

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【マニュアルアンケートはこちら】

よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。

